

美術館・博物館

Museums

鑑賞

世界最大のミュージアム群、スミソニアンとは？

一般的に“スミソニアン”と呼ばれるスミソニアン協会は、19の美術館・博物館と9つの研究機関、ひとつの国立動物園を統括している一大機関。もとはイギリス人科学者のジェームズ・スミソンが、「人類の知識の向上と普及のために」と、アメリカに寄付した遺産をもとに1846年に設立された。美術館と博物館、動物園を総称して“スミソニアン博物館”と呼び、そのほとんどが「ナショナル・モール」と呼ばれるワシントンDCの中心に位置する公園内にある。入場は全館無料！
Tel (202) 633-1000 www.si.edu

スミソニアン情報センター

Smithsonian Information Center

スミソニアンのすべての美術館・博物館の情報が手に入る情報センター、通称「キャッスル」。紹介ビデオを上映しているほか、カフェなどもある。また、ここにはスミソンの棺も収められている。

1000 Jefferson Dr SW
Washington, DC 20560 (bet 9th & 12th Sts)
月～日 8:30-17:30 Smithsonian



※以下スミソニアンの美術館・博物館はクリスマスのみ休館

スミソニアンの人気ナンバーワン

国立航空宇宙博物館

National Air and Space Museum

数百におよぶ航空機や宇宙船など、航空・宇宙学に関する展示物は世界最大級。見どころは、実際に触ることができる月の石や、人類初の有人動力飛行に成功したライト兄弟の1903フライヤーなど。IMAXシアターやプラネタリウムもある。また、郊外のワシントン・ダレス国際空港に隣接している別館では、本館では大きすぎて収蔵しきれない航空機や宇宙船を展示。こちらも見逃せない！



1 ナショナル・モールにある本館
2 エントランスを入ってすぐの「マイルストーンズ・オブ・フライト」には、アポロ11号（中央）など貴重なコレクションがいっぱい
3 別館の巨大な展示スペースは圧巻

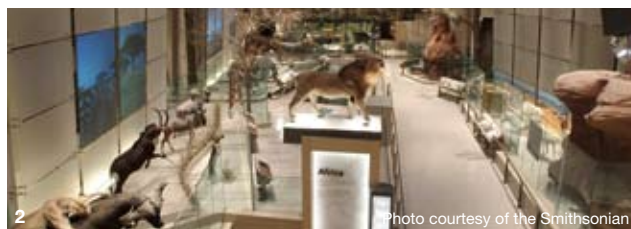
Independence Ave at 6th St SW
Washington, DC 20560
Tel (202) 633-2214 www.nasm.si.edu
月～日 10:00-17:30 (夏季は19:30まで)
 L'Enfant Plaza
©ステイプン F.ウドバー・ハジール・センター
Steven F. Udvar-Hazy Center
14390 Air & Space Museum Pkwy
Chantilly, VA 20151 (off Rt 28)

46億年にわたる地球の歴史をひも解く

国立自然史博物館

National Museum of Natural History

スミソニアンで最も古く、国立航空宇宙博物館に次いで人気が高い博物館。植物、動物、化石、鉱石、岩石、隕石の標本や文化工芸品など、総数にしておよそ1億2,600万個を超えるコレクションは、スミソニアン協会収蔵品の大半を占める。8トンもあるアフリカ象の剥製や恐竜の化石、45.52カラットのブルーダイヤモンド「ホープ・ダイヤモンド」など見応えたっぷり。IMAXシアターも併設。



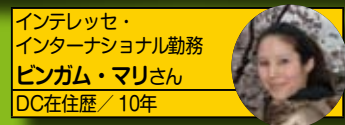
10th St & Constitution Ave NW
Washington, DC 20560
Tel (202) 633-1000 www.mnh.si.edu
月～日 10:00-17:30
 Federal Triangle / Smithsonian

1 エントランスを入ると、博物館のシンボルでもあるアフリカ象が迎えてくれる
2 ささまざまな動物の剥製の展示されている「Kenneth E. Behring Family Hall of Mammals」

READER'S

VOICE!

航空宇宙博物館や自然史博物館のIMAXシアターでは、科学や自然などのドキュメンタリーだけではなく、ハリポッターなどの映画を上映していることも。スミソニアンのメンバーになると、ショップやカフェでの10%オフに加え、IMAXシアターのチケットも割引価格になるので、お子連れの方には絶対におすすめです。



インテレッセ・インターナショナル勤務
ピンガム・マリさん
DC在住歴 / 10年

ハーシュホーン美術館&彫刻庭園

Hirshhorn Museum and Sculpture Garden

円形の建物がユニークな、スミソニアン博物館唯一の現代美術館。フランシス・ベーコン、デ・クーニング、リヒターなど錚々たる巨匠がコレクションに名を連ねるほか、野外の彫刻庭園では、ロダンやマティス、カルダーなどによる傑作を展示している。写真はマーク・ディ・スヴェエロの大作「Are Years What? (For Marianne Moore)」。

7th St & Independence Ave SW
Washington, DC 20560
Tel (202) 633-1000 [www.hirshhorn.si.edu](http://hirshhorn.si.edu)
月～日 10:00-17:30
7:30-日没 (庭園)
 L'Enfant Plaza



フリーア・ギャラリー

Freer Gallery of Art

スミソニアン初の美術館で、中国、日本、韓国、東南アジアを含む東洋美術と、アメリカ美術のコレクションを所有する。見どころは、中国の絵画、日本の屏風、韓国の陶磁器、仏像など。日本美術においては、主に奈良から明治時代までの国宝級の作品を収蔵している。また、ホイッスラーのデザインによる「孔雀の間 (Peacock Room)」の豪華な内装も必見。

Jefferson Dr & 12th St SW
Washington, DC 20560
Tel (202) 633-1000 www.asia.si.edu
月～日 10:00-17:30
 Smithsonian



Photo courtesy of the Smithsonian

アーサー M. サックラー・ギャラリー

Arthur M. Sackler Gallery

フリーア・ギャラリーと地下でつながっている、アジア美術専門の美術館。中国の青銅器や翡翠、絵画、漆器のほか、古代中近東の陶磁器や金属品、東南アジアの彫刻などの美術品を展示。ほかに、イスラム美術や現代日本の磁器など、貴重な美術品を所蔵している。

1050 Independence Ave SW
Washington, DC 20560
(bet 9th & 12th Sts)
Tel (202) 633-1000
www.asia.si.edu
月～日 10:00-17:30
 Smithsonian

インテレッセ・インターナショナル勤務
ピンガム・マリさん
DC在住歴 / 10年

フリーア&サックラー・ギャラリーの日本美術コレクションのすばらしさはもちろんですが、同様に魅力的なのがそのイベントの数々。映画の上映やお茶会、現代のアジアンカルチャーについてのディスカッション、講師を招いたレクチャーやスペシャルツアーなど、美術館のコレクションを十二分に楽しむためのツールがいっぱい。ツアーに申し込んで、ゆっくりと説明を聞きながら美術館を回ると、今まで以上にお気に入りの作品が見つかること間違いなしです。

国立アフリカ美術館

National Museum of African Art

もとは私立の美術館として建てられ、1979年にスミソニアンの一員になった。陶磁器やテキスタイル、家具、仮面、楽器など、古代から現代に至るまでのアフリカ美術を収蔵するほか、現代作家による絵画や写真などの作品もある。隣にあるアーサー M. サックラー・ギャラリーとは地下でつながっている。

950 Independence Ave SW
Washington, DC 20560
(bet 9th & 12th Sts)
Tel (202) 633-4600
africa.si.edu
月～日 10:00-17:30
 Smithsonian

スミソニアン・アメリカ美術館

Smithsonian American Art Museum

植民地時代から現代に至るまでの、アメリカ美術史を代表する絵画、彫刻、メディアアートなどを収蔵する。分館のレンウィック・ギャラリーは本館とは異なり、主に現代美術工芸品や装飾品を展示している。

8th & F Sts NW, Washington, DC 20004
Tel (202) 633-7970
americanart.si.edu
月～日 11:30-19:00
 Gallery Pl-Chinatown
◎レンウィック・ギャラリー
Renwick Gallery
1661 Pennsylvania Ave NW
Washington, DC 20006 (at 17th St)
Tel (202) 633-7970
月～日 10:00-17:30



© Timothy Hursley

国立肖像画美術館

National Portrait Gallery

歴代大統領から芸能人まで、あらゆる分野を代表する著名人の肖像画を展示。とくに人気があるのは歴代大統領のコーナーで、ホワイトハウス以外で唯一、全43代の大統領の肖像画が揃う。なかでもジョージ・ワシントンの全身を描いた肖像画は希少価値が高い。スミソニアン・アメリカ美術館と同じ建物内にあり、古代ギリシャ風の建物はワシントンで最も古い建造物のひとつとされている。

8th & F Sts NW, Washington, DC 20004
Tel (202) 633-8300 www.npg.si.edu
月～日 11:30-19:00
 Gallery Pl-Chinatown



© Hugh Talman, Smithsonian Institution